

**APL、「COASKA Bayside Stores」の新エリア建設を総合コーディネイト
～三浦半島最大級のショッピングセンターの更なる拡充に向けて～**

米系・独立系投資会社で不動産、再生可能エネルギー、デジタル・インフラストラクチャー、プライベート・エクイティを手掛けるアジア・パシフィック・ランド・グループ（以下、「APL グループ」）は、その日本拠点、アジア・パシフィック・ランド・（ジャパン）・リミテッド（以下、「APL」）が運営する横須賀のランドマーク複合商業施設「Coaska Bayside Stores」（読み：コースカ ベイサイド ストアーズ、以下、「コースカ」、「同施設」）の敷地内に新エリア「COASKA Bayside Stores Annex」（読み：コースカ ベイサイド ストアーズ アネックス）」を建設することを決め、APLはアセットマネージャーとして建設に関する資金調達、業者選定などの総合コーディネイトを行いましたことをお知らせいたします。新エリアは3棟からなり、グランドオープンは2027年春を予定しています。詳細は下記のコースカ発のプレスリリースをご覧ください。

APLは、多様なアセット・クラスへの投資助言やアセットマネジメントの実績を蓄積しています。とりわけ、商業施設のアセットマネジメントはAPL開設以来25年超に渡り実績を積み上げてきたコア・コンピタンスであり、コースカに加えて「サニーサイドモール小倉（福岡県北九州市）」、「サンストリート亀戸（東京都江東区）」、「サンストリート浜北（静岡県）」においても旧来型GMSを核とする大規模ショッピングセンターのフルリノベーションを実現しています。

APLの日本代表である高原義宣は次のようにコメントしています。「2018年に、イオングループから全館の運営権を承継しました。2019年に施設を閉館した上で、同施設の大規模リノベーションに着手し、2020年6月、時代と地域に合ったマルチテナント型複合商業施設に再生してグランドオープンさせました。オープン5年の節目に、アネックスの着手ができたことはお客様に当館が支持されているからこそ実現しました。」

◆APLグループについて◆

アジア・パシフィック・ランド（APL）グループは不動産、再生可能エネルギー、デジタル・インフラストラクチャー、プライベート・エクイティ投資を手掛ける米系プライベートカンパニーです。APLの創業者2人はニューヨーク出身でAPLの親会社は米国に設立され、米国、欧州、アジアに拠点を構えています。日本拠点であるAPLは、オフィス、商業施設、住宅、ホテル、再生可能エネルギー施設など多様なアセット・クラスへの投資助言・アセットマネジメント実績を有しています。詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。

【報道関係者からのお問い合わせ】APLについてFGSグローバル（鍋田 070-7467-8016、服部 070-7484-7705）コースカベイサイドストアーズについてCOASKA Bayside Stores オペレーションセンター（046-822-2244）

【参考：コースカ ベイサイド ストアーズ プレスリリース】

三浦半島最大級のショッピングセンター COASKA Bayside Stores に新エリアが誕生 ～2027年春に開業予定、未来に向けて更にバージョンアップ～

横須賀・三浦半島のランドマークスポットであり、三浦半島最大級の規模と売上を誇るCoaska Bayside Stores（読み：コースカベイサイドストアーズ、所在：神奈川県横須賀市本町2-1-12、以下、コースカ）は、地域経済圏の生活密着ライフライン、そして横須賀・三浦半島の魅力を発信する観光スポットとして、着実に歩みを進めて参りました。このたびコースカは、地域に住まい、働く皆様により快適な暮らしをご提供し、そして日本全国からこの地を訪れるお客様にもお楽しみ頂くために、コースカ敷地内に3棟から構成されるエリアとして「**COASKA Bayside Stores Annex**（読み：コースカ ベイサイド ストアーズアネックス）」の新築を決定しましたのでお知らせいたします。新エリアのグランドオープンは2027年春を予定しております。

新エリアは、日々の楽しい生活から健康までサポートする「**Annex City-Side（シティ棟）**」、横須賀港を望むオーシャンビューで世界を旅するような食体験ができる「**Annex Bay-Side（ベイ棟）**」、そしてリゾート感溢れるモバイルフードスポット「**Annex Kiosk（キオスク棟）**」での3棟で構成されます。



<コースカの地域貢献・観光貢献・環境貢献に向けた取り組み>

新エリアは、①三浦半島5市区町に住まう70万人以上の地域住民の皆様に対して生活インフラとしての機能を更に強化、②1,600万人を超える三浦半島の観光客の皆様への新たな魅力発信、③「建築物省エネルギー性能表示制度（Building-Housing Energy-efficiency Labeling System、略称BELS）の上位ランクである4つ星を取得することにより、地域貢献・観光貢献・環境貢献の3つを同時に達成することを目指しています。

COASKA Bayside Stores Annex コンセプト

衣・食・住・医すべてがそろう 「Annex City-Side（シティ棟）」

日々の楽しい暮らしから、
明るい未来に向けた健康までを支える、
幅広い世代に対応したオールラウンド型施設

コースカの優れた交通立地条件（国道16号線に面し、横浜横須賀道路から続く本町中山道路（2022年から無償化）出入口に近接、京浜急行電鉄「汐入」駅及びJR横須賀線「横須賀」駅徒歩圏）を活かし、地域の便利な暮らしを支える施設創出を目指します。



設計計画に基づくイメージであり、今後計画変更の可能性がございます。

世界の食文化が集う 「Annex Bay-Side（ベイ棟）」

横須賀の海を臨みながら
上質なひとときを楽しむことができる
新たなグルメエリア

三浦半島を代表する海辺の借景を活かし、横須賀港を望む
オーシャンビューを眺められる、そしてコースカを出発する
「Yokosuka 軍港めぐり」の波止場の目の前に、
世界の食文化が集うグルメスポットの創出を目指します。



設計計画に基づくイメージであり、今後計画変更の可能性がございます。

潮風感じる港の新名所 「Annex Kiosk（キオスク棟）」

新たなベイサイドの顔として
潮風を感じながら非日常を楽しめる
モバイルフードエリア

三浦半島に住まう魅力の一つは、海が近い快適な暮らし。
すべての地域住民、そして観光客が心地よく過ごせる憩い
の海辺の新エリアに、誰もが楽しめるモバイルフード店舗を
誘致し、三浦半島の新名所の創出を目指します。



設計計画に基づくイメージであり、今後計画変更の可能性がございます。



〈報道関係者様からの問い合わせ先〉

個別取材などお気軽にお問い合わせくださいませ
COASKA Bayside Stores オペレーションセンター
TEL. 046-822-2244 (平日/休日 10:00~18:00)

〈COASKA Bayside Stores 概要〉

事業名称 : COASKA Bayside Stores
(コースカ ベイサイド ストアーズ)
施設所在地 : 横須賀市本町 2 - 1 - 1 2
駐車場 : 約 1,400 台
敷地面積 : 40,550 m²
延床面積 : 120,624 m²
施設規模 : 地上 6 階建て
施設 URL : <https://coaska.jp>

